

大腸カメラ検査の流れ、注意事項

大腸内視鏡検査(大腸カメラ)とは？

肛門からカメラを挿入し、大腸全体を直接観察する検査です。

腫瘍性ポリープがあった場合はその場で切除、また必要に応じて生検(組織を一部採取すること)をすることがあります。個人差がありますが、大腸の一番奥までの挿入には平均5分、ポリープを切除しても約30分で終了します。

1. 検査の流れについての説明

予約後、事前診察もしくは、下剤と説明書郵送(再診の方で問診票確認後、リスクが低いと判断させていただいた方のみ)にて検査の説明を受けていただく。

2. 排便のコントロール

便秘傾向の方は、検査の1週間前から毎日排便がある状態にする必要があるため、下剤を飲んでいただきます。

3. 検査の前日

朝からおかゆ、パン、素うどんのみ摂取可能です。

19時以降は絶食となります。

水分摂取は可能(水、お茶、スポーツドリンクなど)です。

4. 当日

6:30~8:00 朝の薬を内服 (検査予約時間により時間変動あり)

7:00~9:30 腸管洗浄液内服(検査予約時間により時間変動あり)

1~1.8ℓある洗浄液を2時間かけて飲んでいただきます

(患者様によって飲んでいただく下剤が異なります。)

*脱水予防のため、水分はしっかり摂取してください。

腸管洗浄剤の作用で2時間ほど5~8回の排便があり、水様便になれば検査が出来る状態となります。午前中には排便は止まりますので、その後は便意なく移動可能です。

(下剤内服2時間後くらいから排便は落ち着いてきます。)

検査の40分前に来院していただきます。

検査にあたっての注意事項！

- 車、バイク、自転車でお越しの方は、検査を受けていただくことはできません。
- 当日のメイク、ネイルアート、香水の使用は控えてください。
- 費用は、保険負担割合と検査の内容により異なりますが、3割負担の方で、およそ 13000～36000 円程度です。
- 検査当日は、保険証、検査同意書をお持ちください。
- 検査中の処置の内容により、検査後(最大7日間)に運動、飲酒、食事、入浴制限があります。
- 予約をキャンセルされる場合は、1週間前までにご連絡ください。

当院で内視鏡検査を受けていただく皆様には、検査に際して必要な採血を実施させていただいています。

[当院での内視鏡検査に関して必要な採血について\(PDF\)](#)をご参照ください。

来院後の流れ

1. 受付後、血圧測定し、看護師がお呼びするまでロビーでお待ちいただきます。
2. 検査着に着替えていただきます。



更衣室

上は肌着もしくは素肌の上に検査着を羽織っていただきます。(女性の方は、ブラジャーは付けたままで構いません。) パンツは、紙のパンツに履き替えていただきます。

パンツやスリッパはすべて使い捨ての物を使用しています。

3. リカバリー室で看護師が問診確認をします。



現在治療されているご病気、内服薬、検査の目的や鎮静剤使用の有無など問診票と同意書をもとに確認させていただきます。

前の方の検査が終了するまでここでお待ちいただきます。お水、雑誌、毛布なども用意していますので、お声かけください。

4. 検査室にご案内します。大腸内視鏡検査(30分ほど)



検査中の安全確認のために血圧計・酸素モニターなどを付けます。
当院では、鎮静剤の使用にてより一層楽な検査を受けていただけます。

横向きの姿勢でスタートする施設もありますが、当院では仰向けの姿勢で始まります。
検査中は部屋の明かりを消してプライバシーの配慮を心掛けています。

5. 検査終了後、リカバリー室に移動します。

クリニックにはリカバリー室を設けていますので、鎮静剤を使用の方は検査後約30分休んでいただけます。鎮静剤を使用しなかった方は、そのまま着替えていただけます。

6. 起きていただいた後に、院長から写真入りの「内視鏡所見用紙」をもとに検査の説明を受けていただきます。

切除したポリープは病理検査に提出します。その結果をもって確定診断となります。(約3週間)結果は、

- ・後日、診察にて院長から結果説明
- ・コメント付きの回答書を自宅に郵送
- ・紹介元へ結果を郵送し、紹介元の医師から結果説明を受けていただく

以上のいずれかでお伝えします。検査後に看護師が希望を確認いたします。

7. 看護師から検査後の注意事項の説明を受けていただきます。

医師の説明でのご不明な点も可能な範囲で補足させていただきます。

8. 更衣後、会計をして帰宅。